

新潟県

公民館月報 9

平成11年9月号 通巻第559号



表紙 潟東村どろんこカップ'99
【4人制どろんこバレーボール】
(潟東村公民館)

特集 「男女共同参画社会を迎えて」

視 点 盆踊りによせて

ひ め ば 公民館の持つ文化的役割

実践記録 みんなみんぜみなーる

サークル交流 てぶくろの会 (新潟市中央公民館)

安塚ダンス・サークル (安塚町公民館)

素顔拝見 山谷一憲さん (見附市)

島倉健明さん (和島村)

第40回関東甲信越静公民館研究大会

「人づくりまちづくり はばたけ未来へ」をテーマに 千百余名がグランシップに集う

第40回大会は、去る9月2日(木)3日(金)の二日間にわたり、静岡県公民館連絡協議会の主催により、新装成った豪華施設、静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」を会場に開催された。

し「人づくり、まちづくり、はばたけ未来へ」をメインテーマに掲げ、15分科会に分かれて、終日熱心な研究討議が展開された。

参加総数千百余名が一堂に会

図るための関係法律の整備等に
関する法律案により、社会教育
法等関係法令の一部改正案
が国会で可決される、とい
う厳しい状況の中で開催
であり、これらの背景を踏

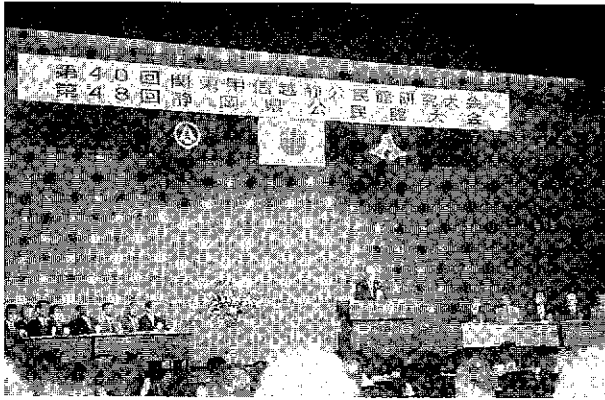
まえて、各分科会とも、今後の公民館の在り方を求めている協議がなされた。
本県担当分科会の「地域づくりと公民館では、「公民館とコミュニティの連携」生涯学習のまちづくり」と題して柏崎市公民館が実践発表した。詳細は、月報7月号で既報済み。また、平成11年度全国公民館・公民館優良職員並びに永年勤続職員表彰が、大会第2日目の全体会席上で行われたが、本県からは、下掲の三名の方々が、それぞれその栄に浴された。

平成11年度全国公民館
優良職員・永年勤続職員表彰
本県関係受章者三名

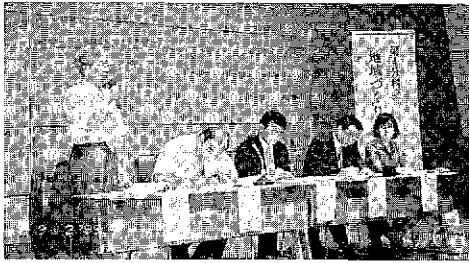
◆優良職員表彰受章者
・渡部 攻様(頸城村公民館・ユートピアく
びき課長)

◆永年勤続職員表彰受章者
・植村 脩様(月潟村公民館)

・竹内シサ子様(前上越市立公民館桑取分館協力員)



開会式あいさつ



新潟市公民館50周年記念事業のご案内

主催：新潟市公民館50周年実行委員会・新潟市教育委員会

市民のつどい

とき 10月2日(木) 9:30~11:05
ところ 古町モール7
民謡や人数によるアトラクション・
公民館ハッピーベースディートク(公民館が縁で結婚した人など11人による2分づつの楽しいスピーチ)・50年の写真パネル展 ほか

公民館まつり

とき 10月2日(木) 11:05~16:00
ところ 古町モール7
公民館を利用している団体による体験コーナー(牛乳パックのはがき作り・ちぎり絵ほか)
・イベントステージ(ジャズダンス・民謡・詩吟ほか)
・ストリート画廊・市民対局囲碁将棋コーナー・輪踊り ほか

記念シンポジウム

とき 10月5日(日) 15:00~17:00
ところ 新潟東映ホテル 1階 白鳥の間
リレートーク「私の生き方を変えた公民館」
~50年の歩みとこれから~
公民館に関わってきた人たちのリレートーク!
公民館50年間の活動と果たしてきた役割は、これからの公民館のあり方は?

コーディネーター 新潟大学教育人間科学部教授 齋藤 勉
申し込みは、各公民館へ電話かFAXで

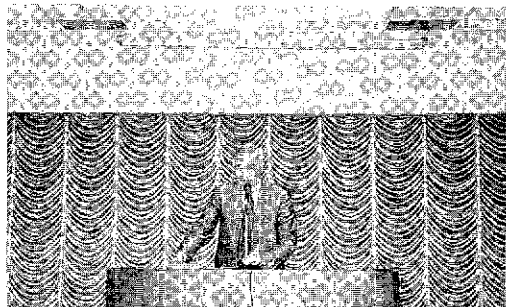
記念パーティー

とき 10月5日(日) 17:30~19:00
ところ 新潟東映ホテル 2階 朱鷺の間
会費 5,000円(立食パーティー券は各公民館で取り扱っています。)

主催 新潟市公民館50周年実行委員会
◎お問い合わせは、新潟市中央公民館(☎025-223-7070
FAX025 223-4572)もしくは最寄りの各地区公民館へ

新潟県公民館振興市町村長連盟

平成11年度定例総会終了 新会長に小林一三氏(新津市長) 選出される



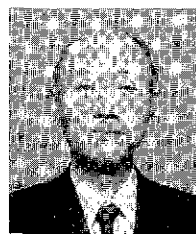
平成11年度新潟県公民館振興市町村長連盟の総会が、去る8月24日(火)新潟会館で開催され来賓には、新潟県教育長野本憲雄様、そして本会今井昭友会長を迎えて定刻どおり開会した。

議事は、平成10年度会務報告及び歳入歳出決算について承認。役員改選では、新会長に小林一三新津市長を選出し、副会長、理事、監事は全て再任された。続いて平成11年度重点目標並びに事業計画と歳入歳出予算案について提案され、原案どおり可決承認された。

今年度の特徴は、重点目標を、地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律案が国会で可決されたことへの対応を加味して設定したこと、そして、「創作民話劇で村づくり」と題して赤泊村公民館長武部治雄様の事例発表があった。

公民館の持つ文化的役割

燕市公民館運営審議会委員 岩崎昭作



わが燕市の人口は現在四万四千人、戦後は金属洋食器産業を基盤として、ハウスウェア、金物類その他多種類の製品を製造し、中小企業の街として発展して来た。バブル崩壊までは、ひたすら、なりふり構わず働くことが街全体の風潮であった。

ところが不況の波に仕事は落ち込み、労働時間の縮小による減収、リストラと共に「豊かな生活、幸せな生き方とは」と、考えるようになってきた。そこで公民館の持つ文化的役割が重要視され、心豊かな暮らしとは、単に金儲けや増収だけの問題でなく、真の人間らしい生き方を求めるようになった。

現在の総会文化センターは、各種の集会機能と多様な設備を備えた施設として、勤労青少年ホームと中央公民館が完成した。昭和五十六年に文化会館も隣接して建設された。中央公民館を中心に、市内には八分館があり、それぞれ独自の講座を開いて、地区のコミュニケーション活動に貢献している。

昨年四月から「社会教育課」が「生涯学習課」に変わり、女性課長の就任と共に、今までの活動にさらに幅広い事業が加わってきた。小学生とその親を対象とした「親子触れ合い教室」高齢者のための「笑和大学」市民教養講座から市民美術展：趣味の健康、環境問題まで広がりがつつある。とにかく行動を起こせば自分自身を高め、積極的に街づくりまで参加できる公民館は、市民の学びの場であり、コミュニケーションセンターである。

ただ残念なことは、三階鉄筋建ての公民館に、エレベーターもなく、玄関が自動ドアにもなっていないため、障害者や高齢者の方が使いにくい点である。車椅子の方は、三階ホールまで上がることが出来ない。パリアフリーが叫ばれている時代に、ぜひ早急に改善してほしいと心から願っている。誰もが利用できる公民館となるために。

視

来る九月八日、第10回三大学(村上市・朝日村・山北町)五五〇名の交流会が開催される。そこで恒例の交流盆踊りが行なわれる。

山北特有の盆唄を太鼓の音とともに吹き込んだ。唄は甚句調で七七七五の四句から成る盆唄。一通って来たのにこの戸が開かぬ下手な大工ヤのホンニ墨違いだ。

現在は集落の公民館活動でお盆行事の一つとして行なわれている。盆踊りは、まず「踊りを建てる」と言って寄せ太鼓を打ち、二・

踊りの輪は、地域活動を展開していくときのプロセスに似ている。高齢者が寄り育てきたむらの伝統や行事、そして技を若い人に伝えるパイプ役として、集落公民館の実践活動に期待している。誰もがむらのくらしに誇りと喜びが持てる地域づくり・人づくりのふれあいの「輪」を広げてゆけたらと思っ

盆踊りによせて

板垣千枝

三人の人から踊り出す。そのうち子供から年寄りの間に広場いっぱい

の間に広場いっぱい輪が広がりが盛り上がる。ふるさとを離れ久々に帰省した人達とも、

(山北町)

社会教育指導員)

昔の労働や自然(花鳥風月)恋や人情の機微を盛り込んだ歌詞などもあり興味を引かれる。昔はこのむらでも、お盆の八月十三日

の準備に民謡クラブが(一一三名)では、そ



社会を迎えて」 からの提案

大学部 富樫 厚彦



一、かわたれ時
 セーガン歴と言う時間スケールがあります。いわゆるビックバンにより宇宙が誕生した時を一月一日の午前零時とし、今現在を十二月三十一日の最後の瞬間とするのですが、現在のデータによると、地球の誕生がセーガン歴の九月十日、人類の祖先が現れたのは十二月三十一日の夕方ごろ、人間が文字を持つようになったのが十二月三十一日午後十一時五九分五十秒過ぎです。
 ここ百年と言ってもセーガン歴だと、もうほとんど最後の瞬間の、一秒の数分の一以下の出来事ではありません。

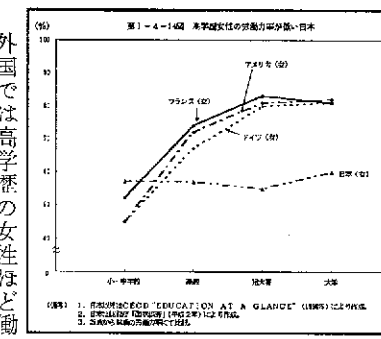
自然の時間スケールの大きさに比べて、人類の歴史の吹けば飛ばよような短さを痛感します。さてこの特集タイトルが「男女共同参画社会を迎えて」ですが、少し近代社会の流れを見てみますと、日本における女性の参政権獲得が一九四五年ですから、お陰様で今も元氣な私の母は、二十歳の時まだ選挙権を権利として行使できなかったわけです。
 時代下って五十年後の一九九四年、子どもの権利条約を日本が一五八番目に批准しました。女性に選挙権が認められて、さらに子どもに国際条約としての権利が認められるのに人間の半生以上の五十年と言う歳月が必要だったのです。
 そして今年六月一日、物騒な法案の陰に隠れて埋もれていったわけではないでしょうが「男女共同参画社会基本法」(以下基本法と略)なるものが静かに制定されました。
 人類が、児童に対して最善のものを与える義務を負うことを簡潔明瞭に宣言した、一九二四年のジュネーブ宣言まで溯っても、これらは高々七五年間の出来事です。
 三代続いてようやく江戸っ子(その土地の人間)とよく言われますが、社会及び個人の骨身

に染み込んだ考え方が、ある時突然変わると言うことは大変なことです。馴染むまで、三代百五十年はかかるんでしょうか。その意味で、基本的人権というものを前面に押し出している「基本法」が、良いものだからと、すぐこの社会に全面的に受け入れられるのか、それともギクシャクしながら、浸透していくのにそれなりに時間がかかるのか、はたまた拒否されるのか、いずれにしろ『男女共同参画社会』は今ようやく夜明け前を迎えたと思われています。
 文頭の「かわたれ時」、夜明け前の薄暗がり時を指す私の好きな言葉の一つです。
 これは夕方のたそがれ時「誰そ彼」に対する、「彼は誰」と人気の少ない明け方に、ボツンと見える人影を指す言葉です。
 この「人」に着目する感性を持つ日本文化が、かくも仰々しい名称の法文を持たねばならないと言うことは、とりもなおさず、その法文の理想とは程遠い現実であると言うことの、私なりの状況認識をお伝えして、新しい時代を切り開く皆様方公民館職員の、何かの参考になればと願っております。
 二、社会はどう変化しているか
 「基本法」の設立主旨等については、皆様方、耳にたこがで

きるくらい見聞きしておりますでしょうし、詳細は総理府男女共同参画室のホームページを参照して頂くことにしまして重複は避けます。ページURLは <http://www.sorifu.go.jp/dan-joy/index.html>



このグラフはここ十五年間の新潟大学における診療放射線技師学科への女子入学比率です。七十年代までは診療放射線技師に女性なんて、と言う時代でした。八十年代で女性比率が増えだして、九十年代で完全に逆転してしまいました。
 程度の差こそあれ全国の傾向も同じです。ヨーロッパでは幾つかの国を除いて放射線技師の約七〇八割が女性です。これはもう明らかに、ヨーロッパでは女性の職業と言うことです。
 日本はまだそこまで行っておりませんが、ついこの間まで女性なんてと思われていた職種に女性が進出してきた一例です。以下は平成九年度の国民生活白書「女性が働く社会」からのものですが、次のグラフは変わらないものの例です。



外国では高学歴の女性ほど働く割合は明らかに高くなるのですが、日本の女性は学歴により就労率に明瞭な変化は見られないのです。短大以上への進学率は九十年には既に女性が男性を上回っていますが、この外国との就労率の違いは、働くと言うこと、そして高等教育を受けると言うことに対する意識を考えるといく上でも重要です。
 もう一つ変わらないものの例ですが、ここ二五年間の就労時間と家事時間の変化です。
 平日の男性の就労時間は殆ど変化が見られません。これに比べて土曜日約三時間、日曜日は二

特集「男女共同参画」

男性の視点

新潟大学医療技術短期

著者自己紹介

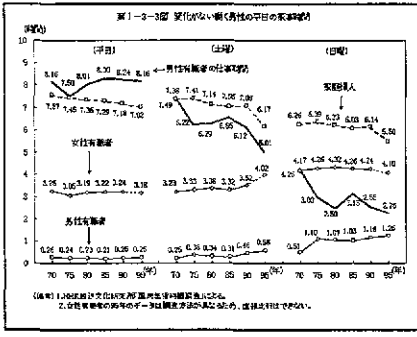
新潟市白山浦在住。一九五二年生まれ。現在高二と小六の父親。連れ合いサンと、犬一匹、金魚四匹の核家族。草木少々。時々山北町在住の一人暮らしの母親に消息確認のために遊びに来て貰う。

休日は連れ合いサンの実家の鶴岡で農作業を手伝うのが楽しみ。もちろん列車で犬同伴。

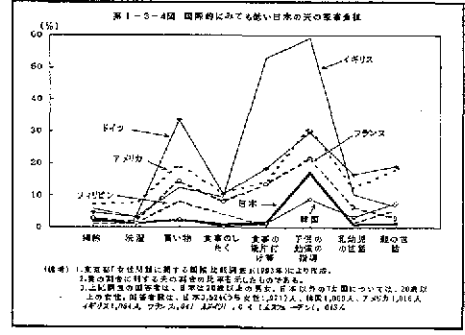
専門は放射線計測学。お星様は何故見える？放射線は役に立つ良く切れる包丁です。放射線のことで疑問がありましたら何時でも出掛けます。現在新潟県学童保育連絡協議会会長。

時間と大きく短縮しています。これに対して男性の家事時間の無変化は凄まじい限りです。平日は二五時間全く延びておりません。土日の二・三時間の浮いた時間に対して、せいぜい三十分が家事に当てられたに過ぎないのです。

男性の土日の家事時間は働く女性の四分の一程度に過ぎません。平日は七分の一以下です。「共同参画」と言う言葉からは程遠い一方的な家事労働実態です。これに子ども達の家事参加時間の減少が加われば、誰が家事をするのでしょうか。二五年経ってもそう簡単には意識は変わらないと言うことです。

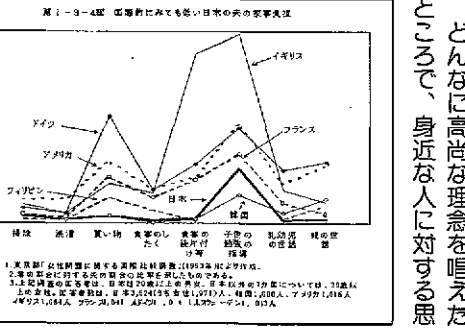


次に他国との女性管理職比率比較が次のグラフです。これは日本の社会構造そのものを明瞭に示しています。



さて身近なパートナリングである家庭について「基本法」六条にうたわれている(家庭生活における活動と他の活動の両立)に対して、「お互いが支えあい、利益も責任も分かちあえる、いわば、女性と男性のイコール・パートナーシップで築き上げるバランスのとれた社会」と言ううたい文句がなんと現実の前に虚しく響くことか。

次のグラフが世の男どもの家事負担割合の国際比較ですが、日本男児は世界で一番、自分の食べた食事の後片づけもしないし、自分を産み育ててくれた親の世話もしない、このグラフだけで結論付けられませんが、それが当然の社会はそれだけの社会でしかありません。何を快しとするかです。



どんなに高尚な理念を唱えたとところで、身近な人に対する思い合いが一方的なものであっても、バランスはいずれ崩れてしまいます。

かく言う私も、どれだけ連れ合いサンと意志疎通できているのかは、はなはだ心許ないのであります。総ては初めの一歩からですがこの踏み出しが難しいのです。先ず身近なところ・出来ることから実行してゆくと言う常套で言わさず押しつけるか。どちらにせよ共同生活においては誰かがやらなければ、その分確実に誰かにしわ寄せは行くのです。三、たそがれ時

この三大責任を、バランスよく実行できることは簡単のようでも難しいことです。仕事のための単身赴任が常態化している社会では、三大責任そのものの概念が「減私奉公」の前に打ち砕かれてしまいうわけです。「基本法」に対して「男も女も一緒になって働け、そうでないとこれからの少子化社会やっつけられないぞ」と単純に社会的責任を前面に解釈してしまいう人が居ることを心配しております。

もちろん社会は維持していかなければなりません。それをどのように維持して行くべきかという理念・三大責任のバランスを重視する必要があります。単に女性を使い捨ての労働力としか捉えず、制度保障が不十分で女性が働きにくい社会は、男性にとつても、子ども・高齢者・障害者にとつても、住み良い社会ではないのです。

「男女共同参画」とは男と女の問題ではなく、人と人の問題であり、人間社会は相手があつて成立すると言うことを再確認したいものです。

誰もが穏やかな、たそがれ時を迎えられる社会を目指して。我が母の句より。明日生きるつもりで米をといで寝る。(ヒデ)

実践記録シリズ(37)

「みんなみんぜみなーる」

栄町教育委員会

一、講座開設のねらい

①これまで若い女性のための講座がなく青年層の参画が得られなかった。女性セミナーという講座が別にあるが、平日の日中開催ということで働く女性が参加できず、比較的年齢層の高い女性講座となっている。今まで確保が難しかった青年層を対

象とした学習をすることにより、仲間づくりはもちろん、町の活性化や人材育成の場となることをねらいとした。

二、受講内容の決定

①若い女性にとって興味ある内容であること。前年度のアンケート結果、友人・知人からの情報・雑誌などを参考にし、実際に自分で体験して学ぶといった内容を多くとり入れた。(下表参照)

②女性にとっては、一大イベントとなるクリスマスに焦点をあわせることにより興味をもたせる。すべての講座が終わったときにはきつと素敵なクリスマスがやってくるといふ想定で企画した。

三、開講時期等

開催時期は、10月、12月までの三カ月弱。時間は夜7:30~9:30までの2時間程度。

周知の方法として栄町生涯学習情報誌「ふれあい」への掲載並びに前年度参加者へダイレクトメールを送付した。

四、参加者に対する評価

従来の講座では賞状形式の修了証書を受講者に渡していたが、時代的なものもあり、女性が喜ぶようクリスマスカードとして12月24日(クリスマススイブ)



に到着するよう郵送したところ、非常に好評だった。

五、参加者の声

講座に対して、アンケートを実施したところたくさんのご意見をいただくことができた。
・不器用なため難しいところもあったが、皆さんと楽しく会話できたのが楽しかった。
・おしゃれで楽しい講座だった。秋だけでなく春もやってほしい。

※次年度の希望として多かったのがガーデニング、フラワーアレンジメント、ハーブ関係、小

物づくりなど。

六、前年度の反省点と今年度に向けて

平成8年の開設当初は講座名に、「おんなのコのための」と入っていたが二十代の女性しか受講できないのではという抵抗感があり、翌年より「みんなみんぜみなール」として広報したところ、より多くの参加者を得ることができた。また同世代同士と

いうこともあり、受講生同士が楽しくおしゃべりしながら受講でき「会話が楽しかった」という意見も多く、仲間づくりの場としても活用された。今後アンケートはもちろん、会話の中から得た情報も参考に計画をたて、より多くの方が楽しみながら学習できるような講座づくりを進めたい。

※おまけ なぜ「みんなみんぜみなーる」なのか?
1、名前にインパクト
名前を聞いて「なんだらう?」と興味を持たせることがねら

い。実際に「みんなみんぜみなーるってなあに?」とかかなりの数の問い合わせがあった。
2、はやりの略語
「みんなのみんなのぜみなーる」という言葉の略語。若者言葉は「何でも略すが原則(?)」

らしい。
3、ひらめき
「講座」↓ゼミナール↓ゼミ↓ゼミ(嬢)↓みんなみんぜみ↓みんなみんぜみなーる!

みんなみんぜみなーる'98
学習計画表(時間 午後7:30~9:00)

回	期日	学習内容	講師	持ち物	会場
1	11/5 (木)	「開講式」 まゆ毛の描き方そろえ方	株資生堂ビューティ コンサルタント 田中レイ子様	鏡・メイク道具 他	改修センター 視聴覚室
2	11/12 (木)	ふたつきバスケット ドライブ仕立て	三条市 はな正 丸山 春江様	材料費 ハサミ他	〃
3	11/20 (金)	つるであむかご	三条市 はな正 丸山 春江様	材料費 ハサミ他	〃
4	11/26 (木)	にんにくととうがらしの 壁掛け	三条市 はな正 丸山 春江様	材料費 ハサミ他	〃
5	12/3 (木)	木製ビーズを使って! 手作りアクセサリー	新潟市手作りショップ 若林 若林 令子様	材料費 ペンチ・ハサミ	〃

一度聞いただけでみんなが覚えてしまうくらいインパクトのある講座名はこれ以外にないと思ひ命名。結果的に「みんなみんぜみなール」の愛称で親しまれる講座のひとつとなった。

サークル交流

大切な場

てぶくろの会

私達の会は、未就園児とその母の親子遊びの会で、遊びの計画、進行等すべてメンバーが協力し、活動する自主運営の会です。

約十五年前に発足し、今は八カ月から三歳の子供と母十七組が参加しています。ウクライナ

民話の絵本「てぶくろ」に登場する動物達のように、仲良く助け合う子供達に育ってほしいと願い、この名をつけました。

まだ小さい子供達なので、一



緒に仲良く遊ぶというよりは、近くで別々に遊んだり、取り合

いをしたり、他の子の遊ぶ様子を見ていたりすることの方が多

いかもしれせん。でも、家こ

もならず、大勢の中で遊ばせ、お互いに子供の成長を見守り、仲間を作っていく場としてのてぶくろの会を、みんな楽しみに大切にしています。

月一回、元保育園の園長田村

信子先生を迎え、母子分離で学

習会を行い、育児上の疑問や悩

みに助言をいただいています。

写真は野菜でスタンプ遊びを

した時のものです。

(新潟市中央公民館

てぶくろの会

南部 かおり 記)

シヤル・ウィ・ダンス?

安塚ダンス・サークル



会員も増えて今では三十名にも

なり、練習日には「ワイワイ、

ガヤガヤ」言いがちらちよっ

ただけ年を取ったお姉さんたち?

と一緒に楽しく練習に励んでい

ます。最初は、ほとんどの人が

ダンスシューズもなかったの

ですが、何と今ではほぼ全員が

シューズとスカート姿で練習し

ております。男女がベアーにな

り音楽に乗って踊る楽しみも出

てきました。今年の七月に、そ

の初心者ばかりのサークルが

ダンスパーティーを開いたので

から、これまたビックリですが

五六名の参加があり、これで少しは自信がついたかも?そこで皆さん私達、安塚ダンス・サークルと「シヤル・ウィ・ダンス?」(安塚ダンス・サークル 寺沢 康之 記)

見附市新潟公民館

公民館主事 山谷一憲 さん

入庁七年目。ガス水道課、中

央公民館勤務を経て、当公民館

に配属されて四年目である。

町部に生まれ、町部に育った

彼にとって、農村部での公民館

活動には、かなり戸惑いがあっ

たに違いない。しかし、持ち前

の明るさと、頑張りで、正に水

を得た魚の如く、八面六臂の活

躍である。

日常のあらゆる活動を

通じ、その行動力と礼

儀正しさが買われて、いまや、

保育園からシルバー世代まで、

地域の信頼を一身に集めてい

る。私が最も感心するのは、講

座の選抜である。募集と同時に

申込みが殺到し、直ちに満杯と

なるケースが珍しくない。



日常のあらゆる活動を通じ、その行動力と礼儀正しさが買われて、いまや、保育園からシルバー世代まで、地域の信頼を一身に集めてい

和島村公民館

主事 島倉健明 さん

和島村公民館で一番イキのよ

いのが鳥倉である。彼は保育所

の保育士として四年の後、社会

教育に携わり現在三年目であ

る。彼の得意技を紹介すると、

誰とでもすぐに親密な関係を造

りあげ、特に若い女性には極め

て素早い。これは天性なものか、それとも努力の成果か?



「はい、これから〇〇をやりますよ。」 「先生いいです。」 「はい、分かりました。君たちは参加の意志があるので、ここにきているのだから、いやな人は帰って下さい。」と話す。

これから、日立ちがり屋でイキのいい者が各地で出没することを期待する。

(和島村公民館

久住 一雄 記)

儀正しさが買われて、いまや、

保育園からシルバー世代まで、

地域の信頼を一身に集めてい

下越地区公民館関係役員研修会案内

- 1. 研修テーマ 生涯学習に果たす公民館の役割
- 2. 主催 下越地区公民館連絡協議会
- 3. 共催 新潟県教育委員会・新潟県公民館連合会
二市北蒲原郡教育委員会連合協議会
村上市岩船郡教育委員会連絡協議会
- 4. 期日 平成11年9月30日(木)～10月1日(金)
- 5. 会場 研修会場 (開・閉会式・分科会・記念講話)
豊浦町公民館 ☎0254-22-2081
北蒲原郡豊浦町大字乙次26-2
情報交歓会・宿泊会場
月岡温泉「ホテル常風苑」 ☎0254-32-2000
- 6. 参加対象 公民館(地区館・分館等を含む)の館長、副館長、館長補佐、職員、及び公民館運営審議会委員等
- 7. 日程

12:30	13:30	14:10	14:30	16:30	18:00	19:30
(第1日目) 9月30日(木)	受付	開会式	移動	分科会	移動	情報交歓会
	8:45	9:15	10:15	11:45	12:00	
(第2日目) 10月1日(金)	移動	分科会 の報告 ・講評	記念講話	閉会式	※研修会場と宿泊地 の移動はマイクロ バスで行います。	

- 8. 分科会
 - ◎第1分科会 テーマ～青少年事業と公民館～
 - ◎第2分科会 テーマ～学社融合と公民館～
 - ◎第3分科会 テーマ～地域活動と公民館～
 - ◎第4分科会 テーマ～公民館運営審議会委員の役割～
 - ◎第5分科会 (初任者等研修一講義方式による公民館職員の資質向上に伴う研修)
- 9. 講評 下越教育事務所社会教育課長 小林 剛様
- 10. 記念講話 演題 「情報は人にあり」
大切なヒューマンネットワーク
講師 岩船郡関川村収入役 佐藤忠良様
- 11. 参加料費
 - ・会議資料代等 2,000円 (研修会に参加する人全員)
 - ・宿泊+情報交歓会 13,500円 (宿泊には朝食を含む)
 - ・情報交歓会費 9,500円 (情報交歓会のみ参加者)
 ※なお、9月8日(木)以降の取り消しについては、資料代及び宿泊料等のキャンセル料を負担していただきます。
- 12. 事務局問合せ ☎959-2415
北蒲原郡加治川村大字任田547-1
加治川村中央公民館内 (二市北蒲原郡公民館連合会事務局)
下越地区公民館関係役員研修会事務局
TEL0254-33-2433 FAX0254-33-3295



中越地区公民館職員研修会案内

- 1. 趣旨 地方分権が進む今、公民館の様々な課題の一つに事業参加にかかわる受益者負担の問題がある。この問題の対応については、それぞれの公民館の主体的判断によることはいうまでもない。このためには、公民館職員がそれぞれ研修を深め、これからの公民館の姿を探る力量を高めていく必要がある。
本研修会では、中越地区の公民館職員が本音で身近な具体的例をもとに話し合い、それぞれの公民館が、受益者負担の問題について、今後どのような方向に進んでいったらよいかを考える機会とする。

- 2. 主題 公民館事業における受益者負担の方向について
- 3. 主催 中越地区公民館連絡協議会
- 4. 共催 新潟県公民館連合会
- 5. 主管 加茂市公民館・中越地区公民館連絡協議会主事部会
- 6. 日時 平成11年9月30日(木)
- 7. 会場 加茂市公民館
- 8. 日程

9:30	10:00	10:15	11:00	11:50	12:00	13:00	14:40	14:50	15:30	15:50	16:00
受	開	基	実	諸	昼	部	移	部	ま	閉	
付	会	調	践	連	食	会	動	報	と	会	
	式	講	発	絡				告	め	式	
		義	表	結							
		演	現								
		題	状								
			況								
			と								
			今								
			後								
			の								
			動								
			向								

- 基調講話 「公民館事業の受益者負担の現状と今後の動向」(仮題)
講師 新潟県公民館連合会事務局次長 鈴木 友夫様
- 実践発表 「加茂市における公民館事業の受益者負担」
加茂市公民館 次長 水信 清吾様
- 部会 「公民館事業における受益者負担の在り方について」
- まとめ 講師 鈴木 友夫様
各部会状況・部会報告を総括し、今後の在り方に関する提言。
- 9. 参加費 1,000円(資料代) 当日、受付で納入下さい。
- 10. 参加申込み及び締切日 平成11年9月20日(木)
加茂市公民館 〒959-1372 加茂市加茂229 1
(Fax可) 電話 0256-52 1953 Fax 0256-52-2180

表紙解説
「4人制」どんこカップ'99
 毎年八月十六日にお祭り広場を開催しており、皮切りを飾るのがこの「どんこカップ」です。この写真は、その中でも好評の「どんこ」バレーボールのシーンです。
 (湯東村公民館)

あとがき
 ◇県公振連総会諸事情のため例年より一カ月半遅れで開催、五十数名の首長(代理含む)様方のご出席を得、新会長に小林一三新津市長を選出、ようやくスタートを切ることができました。ありがとうございました。

平成11年10月の催物ご案内

- ◇発明工夫・模型展覧会◇
平成11年10月9日(土)～平成11年10月11日(月)
西窓 県内の児童生徒の発明品や考案品を紹介します。
(作品の応募等、照会・申込先)
社団法人 発明協会新潟県支部
〒950-0915
新潟市鏡西1丁目11番1号
(新潟県工業技術総合研究所内)
電話 025-242-1175
(作品の応募締切り) 9月14日(木)
- ◇第2回北信越ロボット競技大会◇
平成11年10月10日(日)
西窓 マイクロマウス、トレースロボット、PICロボットの競技大会を開催します。
電話等(FAX、Eメールでも可)により10月3日(月)までに申込(ロボット所有者のみ)
参加料 ロボット1台につき、1,000円
※見学は自由です。(ただし、入館料は必要です。)
- ☆プラネタリウム秋番組☆
平成11年9月5日(日)～平成11年11月28日(日)
お問い合わせ先
☎(025)283-3331
FAX (025)283-3336
Eメール nsmuseum@bsnnet.co.jp
ホームページアドレス
http://www.lalinet.gr.jp/nsm/index.html
〒950-0941
新潟市女池2010-15
新潟県立自然科学館

発行所 新潟県公民館連合会
 〒951-8053
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】
【TEL・FAX (025)224-6073】
発行人 会長 今井昭友
編集人 事務局次長 鈴木友夫
【定価 1部150円 年共1,800円】

◇関プロ大会出版前、月報9月号の原稿渡り等、いつもござりありがとうございます。
 ◇秋は、ブロック研修の季節、中・下越地区役員研修会が上掲のとおり予定されておりま
 す。(鈴木 記)